

2023年8月24日

情報活用能力としての

情報モラル教育をどう進めるか

—闇バイトや生成AIなどの新しい情報技術やリスクとの向きあい方—

静岡大学教育学部

准教授 塩田 真吾

塩田 真吾 (しおた しんご)

静岡大学 教育学部 准教授

2009年に静岡大学着任。博士(学術)。

専門:教育工学, 情報教育, 授業デザイン
リスク教育 (特にヒューマン・エラー)

「情報活用能力」

学習活動において必要に応じてコンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報をわかりやすく発信・伝達したり、必要に応じて保存・共有したりといったことができる力であり、さらに、このような学習活動を遂行する上で必要となる情報手段の基本的な操作の習得や、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティ、統計等に関する資質・能力等も含むものである。

これからの情報社会を生きる子どもたちには、
この情報活用能力を育てる必要がある

■ 学習指導要領（総則）では

児童生徒の発達の段階を考慮し、言語能力、**情報活用能力**（**情報モラルを含む。**）等の学習の基盤となる資質・能力を**育成**するため、各教科等の特性を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとすることを明記。

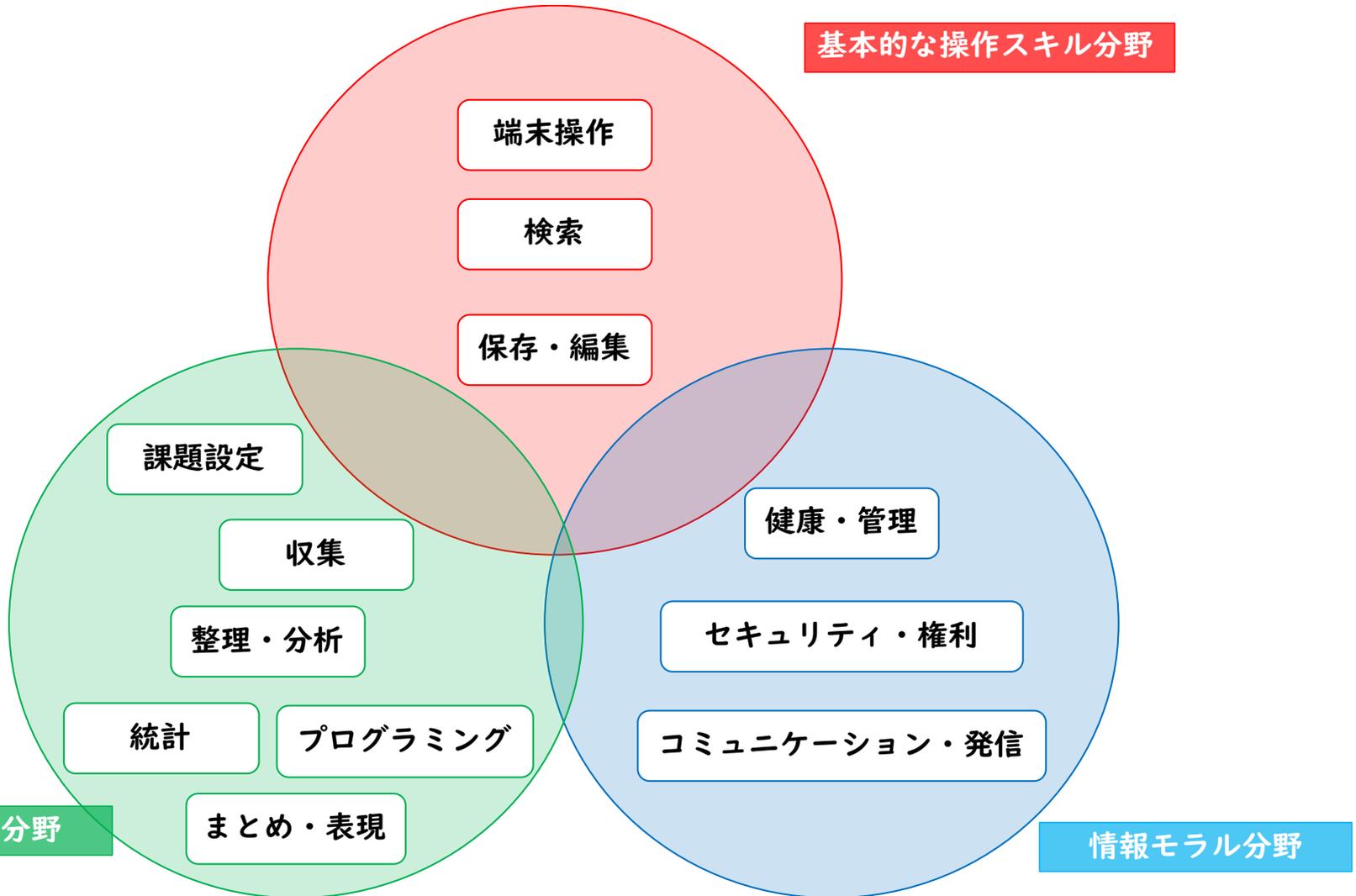
Q. みなさんの学校では、学習の基盤となる資質・能力である
「情報活用能力」を組織的・体系的に育成できていますか？

- ① とても育成できていると思う（教職員も理解できている）
- ② 少し育成できていると思う
- ③ あまり育成できていないと思う
- ④ まったく育成できていないと思う（教職員が理解できていない）

言葉としてはわかるけど・・・

情報活用能力ってなに？

情報活用能力のイメージ



情報活用能力をチェックしてみよう（小学校高学年の例）

操作スキル分野	1	基本操作	簡単な機器トラブルの対処法を試す。
	2	入力	キーボード入力で1分間に20文字程度に入力できる。
	3	保存	内容や用途に合わせて保存先を考え、ファイルを整理できる。
	4	記録・編集	用途や相手に合わせて画像や動画、音声を撮影したり記録したりできる。
	5	検索	読み取った情報をもとにして検索範囲を広げたり、焦点化したりできる。
探究スキル分野	6	課題設定	課題解決に向けて全体を見通して情報や情報技術の活用を計画することができる。
	7	収集	収集した情報を検証し、適切な内容を選択できる。
	8	整理	内容や情報の種類に合わせた図、表、グラフ等を選択できる。
	9	分析（比較）	共通点や相違点が妥当であるか検証できる。
	10	分析（統計）	情報の特徴や傾向からその理由を考察できる。
	11	表現	相手や内容に合わせて表現方法を選択できる。
	12	評価・改善	評価をもとに課題を見つけることができる。
	13	プログラミング的思考	解決のためにシミュレーションしながら試行錯誤できる。
情報モラル分野	14	コミュニケーション	伝わる範囲や多様性を踏まえて伝えたり受けとったりできる。
	15	発信	発信した情報が自分の意図とは違った使われ方をすることを踏まえて発信することができる。
	16	健康・管理	健康への影響を考慮して情報機器を使用する時間や環境等を自分で管理することができる。
	17	公共性	他者を踏まえて、快適な利用のためのマナーやルールを見直し、改善できる。
	18	セキュリティ	コンピュータウイルスや悪意のある人を意識して安全な状態に管理できる。
	19	権利	知的財産権を理解し、作品や情報には法律や権利があることわかり、正しい使い方がわかる。

ICTを使えば、**情報活用能力**は
育つのか？

ICTを使えば、情報活用能力は育つのか？

操作スキル分野	1	基本操作	簡単な機器トラブルの対処法を試す。
	2	入力	キーボード入力で1分間に20文字程度に入力できる。
	3	保存	内容や用途に合わせて保存先を考え、ファイルを整理できる。
	4	記録・編集	用途や相手に合わせて画像や動画、音声を撮影したり記録したりできる。
	5	検索	読み取った情報をもとにして検索範囲を広げたり、焦点化したりできる。
探究スキル分野	6	課題設定	課題解決に向けて全体を見通して情報や情報技術の活用を計画することができる。
	7	収集	収集した情報を検証し、適切な内容を選択できる。
	8	整理	内容や情報の種類に合わせた図、表、グラフ等を選択できる。
	9	分析（比較）	共通点や相違点が妥当であるか検証できる。
	10	分析（統計）	情報の特徴や傾向からその理由を考察できる。
	11	表現	相手や内容に合わせて表現方法を選択できる。
	12	評価・改善	評価をもとに課題を見つけることができる。
	13	プログラミング的思考	解決のためにシミュレーションしながら試行錯誤できる。
情報モラル分野	14	コミュニケーション	伝わる範囲や多様性を踏まえて伝えたり受けとったりできる。
	15	発信	発信した情報が自分の意図とは違った使われ方をすることを踏まえて発信することができる。
	16	健康・管理	健康への影響を考慮して情報機器を使用する時間や環境等を自分で管理することができる。
	17	公共性	他者を踏まえて、快適な利用のためのマナーやルールを見直し、改善できる。
	18	セキュリティ	コンピュータウイルスや悪意のある人を意識して安全な状態に管理できる。
	19	権利	知的財産権を理解し、作品や情報には法律や権利があることわかり、正しい使い方がわかる。

■ 学習指導要領（総則）では

児童生徒の発達の段階を考慮し、言語能力、**情報活用能力**（**情報モラルを含む。**）等の学習の基盤となる資質・能力を**育成**するため、各教科等の特性を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとすることを明記。

情報活用能力（情報モラルを含む）

情報を上手に活用する力 + リスクに対応する力

あらためて「情報モラル」を確認すると・・・

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

情報モラルとは、「**情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度**」であり、具体的には、他者への影響を考え、人権、知的財産権など自他の権利を尊重し**情報社会での行動に責任をもつ**ことや、犯罪被害を含む危険の回避など情報を正しく安全に利用できること、コンピュータなどの情報機器の使用による健康との関わりを理解することなどである。

このため、情報発信による他人や社会への影響について考えさせる学習活動、ネットワーク上のルールやマナーを守ることの意味について考えさせる学習活動、情報には自他の権利があることを考えさせる学習活動、情報には誤ったものや危険なものがあることを考えさせる学習活動、健康を害するような行動について考えさせる学習活動などを通じて、生徒に情報モラルを確実に身に付けさせるようにすることが必要である。その際、情報の収集、判断、処理、発信など**情報を活用する各場面での情報モラルについて学習させる**ことが重要である。

あらためて「情報モラル」を確認すると・・・

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

また、情報技術やサービスの変化、生徒のインターネットの使い方の変化に伴い、学校や教師はその実態や影響に係る最新の情報の入手に努め、それに基づいた適切な指導に配慮することが必要である。併せて生徒の発達の段階に応じて、例えば、インターネット上に発信された情報は基本的には広く公開される可能性がある、どこかに記録が残り完全に消し去ることはできないといった、情報や情報技術の特性についての理解に基づく情報モラルを身に付けさせ、**将来の新たな機器やサービス、あるいは危険の出現にも適切に対応できるようにすることが重要である。**

さらに、情報モラルに関する指導は、道徳科や特別活動のみで実施するものではなく、**各教科等との連携や、さらに生徒指導との連携も図りながら実施することが重要である。**

場当たりのトラブル対応だけではなく、
計画的に情報モラルを含む情報活用能力を育てる

これまでの情報モラル教育の課題

従来の情報モラル教育は「リスクに対応する力」を育てていたのか？

リスク・・・ 発生確率 × 影響(被害)の大きさ

①リスクへの**自覚**
(自分事化)

②リスクの**発見**
(特定)

③リスクの**見積もり**
(分析・評価)

④リスクへの**対応**
(クライシス対応を含む)

■従来の情報モラル教育は・・・

②リスクを発見し、だから ④「使っちゃダメ」 or 「気をつけましょう」

⇒ ①**自覚** と ③**見積もり**がなく、「0か1か」の**対応**がメインだった

従来の情報モラル教育は「リスクに対応する力」を育てていたのか？

リスク・・・ 発生確率 × 影響(被害)の大きさ

①リスクへの**自覚**
(自分事化)

②リスクの**発見**
(特定)

③リスクの**見積もり**
(分析・評価)

④リスクへの**対応**
(クライシス対応を含む)

■これからの情報モラル教育は・・・

リスクを**自覚**させ、リスクを0か1か(使う／使わない)ではなく、活用するとしたら、「**どの程度のリスクがあるのか**」を考えさせる。

1人1台環境で情報モラル教育をどう進めるか

情報モラル教育の3つのポイント

- ① いかに関「自分のこと」として考えさせるか
 - ー トラブル事例の紹介だけでよいのか？
- ② 「知識」だけではなく、「判断」する力の育成を
 - ー リスクを知識ではなく、グラデーションでとらえる力
- ③ 情報モラル教育の時間をどう確保するか
 - ー 活用とセットでの情報モラル教育を

1人1台環境で情報モラル教育をどう進めるか

情報モラル教育の3つのポイント

① いかに関「自分のこと」として考えさせるか

ー トラブル事例の紹介だけでよいのか？

② 「知識」だけではなく、「判断」する力の育成を

ー リスクを知識ではなく、グラデーションでとらえる力

③ 情報モラル教育の時間をどう確保するか

ー 活用とセットでの情報モラル教育を

「自分の下着姿の写真を他人に送るな」

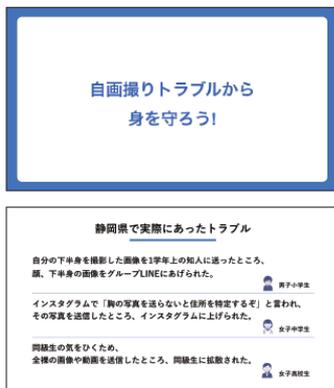
と言われたら・・・

自分は大丈夫だと思いますよね？

【参考】静岡県警 × 塩田研 「自画撮りトラブルから身を守ろう」

教材の提供（教育関係者・警察関係者は無料で利用可能）

この教材の内容



スライドデータ



ワークシート



指導者用ガイドブック

授業スライド, ワークシート, 指導者用ガイドブックを

静岡大学教育学部塩田研究室のHP上からダウンロード可能

自画撮りトラブルから
身を守ろう!

② 「自分も下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」
というシチュエーションを考えよう



送ってしまいそうなシチュエーションを1つ考えよう

どんな

- | | | | | |
|-------|---------|--------|----------|-------------|
| ① 年上の | ② 年下の | ③ 部活の | ④ 怖い | ⑤ SNSで知り合った |
| ⑥ 好きな | ⑦ 好きだった | ⑧ 仲の良い | ⑨ 信頼している | ⑩ 弱みを握られている |
| ⑪ 複数の | ⑫ 同じ学校の | ⑬ 他校の | ⑭ 塾の | ⑮ 人気のある |

だれに

- | | | | | | |
|-------|-------|------|------|-------|------|
| ⑯ 男の人 | ⑰ 女の人 | ⑱ 先輩 | ⑲ 後輩 | ⑳ 同級生 | ㉑ 先生 |
| ⑳ から | ㉓ と | ㉔ に | ㉕ の | | |

どのように

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------|---------------|
| ㉖ 自分の体のことを相談したら | ㉗ 2人だけの秘密と言われて | ㉘ 罰ゲームで |
| ㉙ 〇万円あげるからと言われて | ㉚ 私（僕）の写真も送るから | ㉛ 気をひくために |
| ㉜ 生配信しているときに | ㉝ 個人情報を公開されたくなければ | ㉞ ふざけて |
| ㉟ 過去の恥ずかしい写真や情報をばらまかれたくなければ | | ㉟ いいねがほしくて |
| ㊱ とっておきの情報を教えてあげるから | | ㊲ 顔は出さないでいいから |
| ㊳ 水着や下着の写真を撮って送るように言われた | | |
| ㊴ 水着や下着の写真を投稿した | ㊵ 水着や下着の写真を送るように何度も言われた | |

本教材のポイント

ポイント

「危険な事例の提示」から「場面強制想像法」 (やってしまうシチュエーションの想像) による自覚化へ

どんな	① 年上の ⑥ 好きな ⑪ 複数の	② 年下の ⑦ 好きだった ⑫ 同じ学校の	③ 部活の ⑧ 仲の良い ⑬ 他校の	④ 怖い ⑨ 信頼している ⑭ 塾の	⑤ SNSで知り合った ⑩ 弱みを握られている ⑮ 人気のある
だれに	⑯ 男の人	⑰ 女の人	⑱ 先輩	⑲ 後輩	⑳ 同級生
どのように	㉔ 自分の体のことを相談したら ㉕ 〇万円あげるからと言われて ㉖ 生配信しているときに ㉗ 過去の恥ずかしい写真や情報をばらまかれたいくれば ㉘ とっておきの情報を教えてあげるから	㉙ 2人だけの秘密と言われて ㉚ 私(僕)の写真も送るから ㉛ 個人情報を公開されたくなければ	㉜ 罰ゲームで ㉝ 気をひくために ㉞ ふざけて ㉟ いいねがほしくて ㊱ 顔は出さないでいいから	㊲ 水着や下着の写真を撮って送るように言われた ㊳ 水着や下着の写真を投稿した ㊴ 水着や下着の写真を送るように何度も言われた	

もしかしたら、
自分も自画撮りを
送っちゃうかも・・・



リスクを想像できるのか？

なぜ、「絶対に大丈夫！」という人ほど、

トラブルにあうのか？

(例えば、オレオレ詐欺・・・)

「絶対に大丈夫」というのは、その状況を想像できていない

「闇バイト」のトラブル事例を紹介して
気をつけなさい, でよいのか?

1人1台環境で情報モラル教育をどう進めるか

情報モラル教育の3つのポイント

① いかに関「自分のこと」として考えさせるか

ー トラブル事例の紹介だけでよいのか？

② 「知識」だけではなく、「判断」する力の育成を

ー リスクを知識ではなく、グラデーションでとらえる力

③ 情報モラル教育の時間をどう確保するか

ー 活用とセットでの情報モラル教育を

1人1台環境で情報モラル教育をどう進めるか

情報モラル教育の3つのポイント

- ① いかに関「自分のこと」として考えさせるか
ー トラブル事例の紹介だけでよいのか?
- ② 「知識」だけではなく、「判断」する力の育成を
ー リスクを知識ではなく、グラデーションでとらえる力
- ③ 情報モラル教育の時間をどう確保するか
ー 活用とセットでの情報モラル教育を

子どもたちのリスクの見積りの甘さ

「悪口」になるかもしれないけど、まさかそんなに怒らないだろう。

リスク見積りの甘さ

「不適切な写真」かもしれないけど、まさか炎上はしないだろう。

リスク見積りの甘さ

「このくらいは、大丈夫だろう」

⇒ 「何が危険か」はわかっているが、

「どのくらい危険か」がズレやすい。

指導のポイント

■ 「○○～しない」という指導で十分か？

- 「ネット上で知り合った人と会わない」,
「写真や動画は公開しない」, 「冗談やからかいを言わない」
という1か0かの発想の指導だけでよいのか？
 - 1か0かの発想ではなく、**リスクのグラデーション発想**
 - **「どのような特徴があったら、危険と判断すればよいか」**
という危険を予測する力を育む

「教えてもよい」のリスクのグラデーションは？

1 フォローする



たいち

大学2年/ハタチ/ドライブ/お酒好き
/ BSK 大好き

フォロワー数：150

2 フォローする



みさき

情報高校/吹奏楽/アニメ/17歳♀/ BSK 大好き

フォロワー数：32

3 フォローする



みっち

2児のママ/カフェ通リ/旅行/ホームパーティ
/ BSK 大好き

フォロワー数：560

4 フォローする



ブラウン

IT系/ゲーム実況/イベント/田舎住み
/ BSK 大好き

フォロワー数：2510

5 フォローする

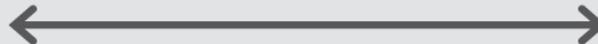


ルンたん

情報大学/留学/英語教えます/教えてほしい人募
集/ BSK 大好き

フォロワー数：68

リスク小/問題ない



リスク大/かなり危険

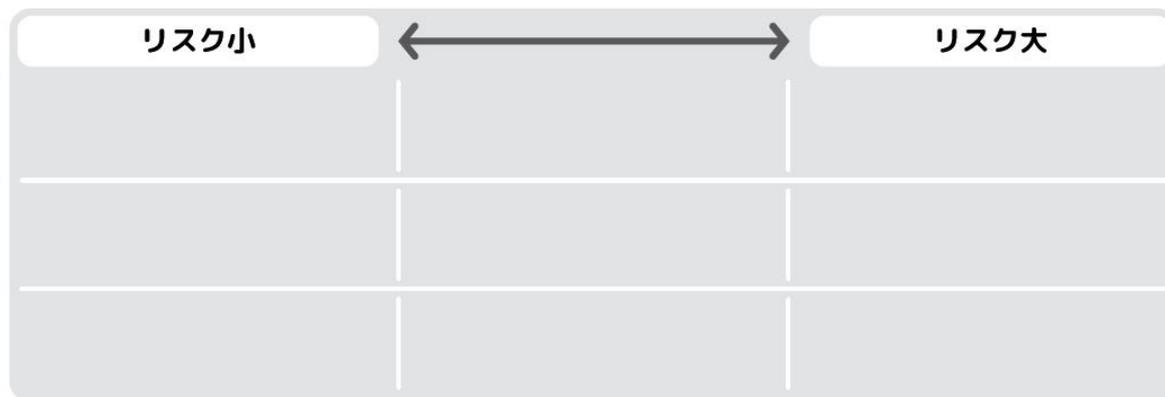
「公開してもよい」のリスクのグラデーションは？



A 仲の良い友達しか見ていないSNS

B 仲の良い友達とクラスメイトが見ているSNS

C 知らない人も見ているSNS



情報セキュリティにおいても・・・

1

! タブレットが危険な状態です

次の手順に従って、ウイルスを駆除してください。

- ① OKを押して、ウイルス対策アプリをインストールします。
- ② インストールが完了したら、アプリを開いてください!

ん、急に出てきた聞いておこ

※本教材の内容やURLは実在のものとは関係ありません ©2023 Kaspersky Lab / Shizuoka Univ / Kagoshima Univ.

2

ログイン

メールアドレス

f-sato@example.com
s-suzuki@example.com
このウェブサイトから

パスワード

●●●●●●

次へ

データが必要なから、友達のIDでログインしちゃお

※本教材の内容やURLは実在のものとは関係ありません ©2023 Kaspersky Lab / Shizuoka Univ / Kagoshima Univ.

3

y-watanabe@example.com

パスワード

123456

パスワードはこれでいいかな〜

※本教材の内容やURLは実在のものとは関係ありません ©2023 Kaspersky Lab / Shizuoka Univ / Kagoshima Univ.

4

設定

Wi-Fi

Wi-Fi

Bluetooth

モバイル通信

VPN

やった、お店でもWi-Fiつながった!

※本教材の内容やURLは実在のものとは関係ありません ©2023 Kaspersky Lab / Shizuoka Univ / Kagoshima Univ.

5

日本の研究者、新しい恐竜の化石を発見?

今週、アメリカの古生物学者たちは、新しい恐竜の化石を発見しました! この恐竜は、前に発見された種類とは異なり、長い首と尾を持ち、小さな歯と爪が特徴です...

すべての記事が読み放題!

続きを読む →

有料会員に登録する

無料会員に登録する

調べ学習に必要だし、無料ならいいかな?

※本教材の内容やURLは実在のものとは関係ありません ©2023 Kaspersky Lab / Shizuoka Univ / Kagoshima Univ.

リスク大

絶対にやってはいけない
急いで大人に相談する

リスク中

使い方を工夫することが必要
行動の影響を考え注意深く使う

リスク小

大きな問題はない
使ってもよいが注意は必要

1人1台環境で情報モラル教育をどう進めるか

情報モラル教育の3つのポイント

- ① いかに関「自分のこと」として考えさせるか
ー トラブル事例の紹介だけでよいのか？
- ② 「知識」だけではなく、「判断」する力の育成を
ー リスクを知識ではなく、グラデーションでとらえる力
- ③ 情報モラル教育の時間をどう確保するか
ー 活用とセットでの情報モラル教育を

1人1台環境で情報モラル教育をどう進めるか

情報モラル教育の3つのポイント

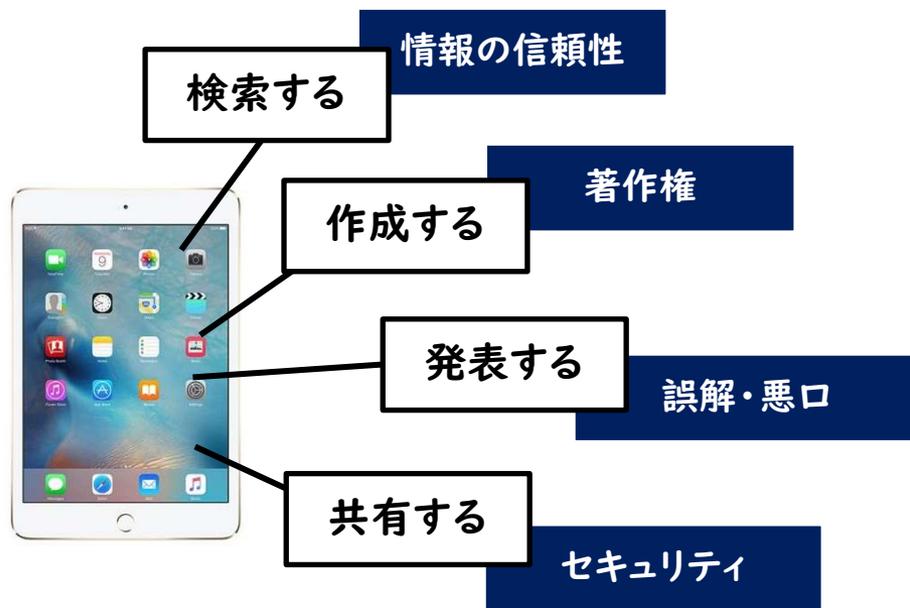
- ① いかに関「自分のこと」として考えさせるか
ー トラブル事例の紹介だけでよいのか？
- ② 「知識」だけではなく、「判断」する力の育成を
ー リスクを知識ではなく、グラデーションでとらえる力
- ③ **情報モラル教育の時間をどう確保するか**
ー **活用とセットでの情報モラル教育を**

これまでの情報モラル教育 + ICT活用場面での情報モラル教育

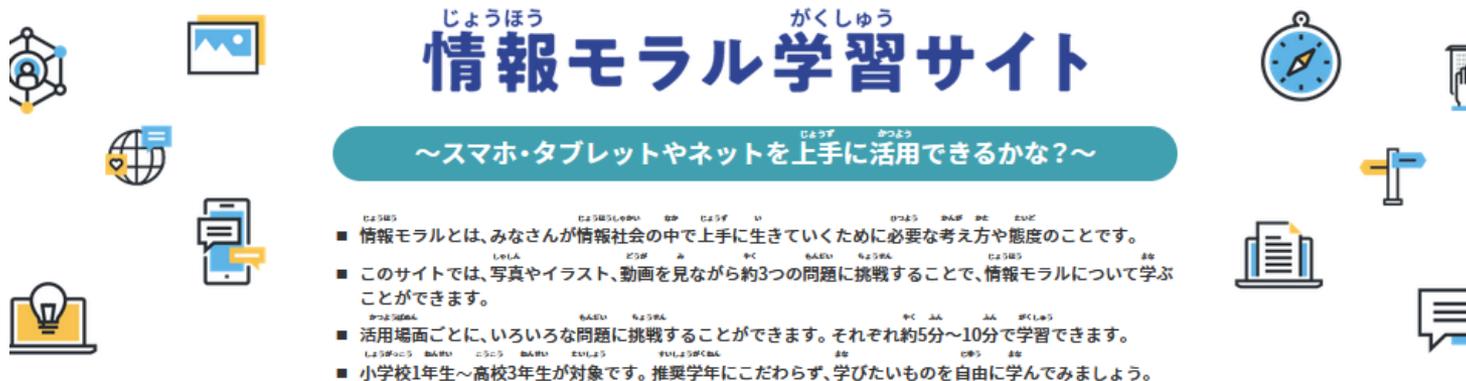
道徳や学活、総合などで実施する
情報モラル教育

+

各教科(タブレットを使用する場面)で実施する
活用型情報モラル教育



活用場面での情報モラル教育



じょうほう がくしゅう 情報モラル学習サイト

～スマホ・タブレットやネットを上手に活用できるかな?～

- 情報モラルとは、みなさんが情報社会の中で上手に生きていくために必要な考え方や態度のことです。
- このサイトでは、写真やイラスト、動画を見ながら約3つの問題に挑戦することで、情報モラルについて学ぶことができます。
- 活用場面ごとに、いろいろな問題に挑戦することができます。それぞれ約5分～10分で学習できます。
- 小学校1年生～高校3年生が対象です。推奨学年にこだわらず、学びたいものを自由に学んでみましょう。



- タブレットを初めて使う
- インターネットを活用する
- 情報を発信する
- オンラインで交流する
- 作品を作る
- マナーを守って使う
- 健康に気を付けて使う
- SNSなどを使う

文部科学省

教材「GIGAワークブック」

LINEみらい財団 × 静岡大学 「GIGAワークブック」

児童用教材



教員用 活用の手引



教材「GIGAワークブック」



- ① 「情報活用」と「情報モラル」をセットで学ぶ
- ② 45分でも15分でも実施でき、学級で議論できる
- ③ ビギナー版／スタンダード版／アドバンスド版の3種類

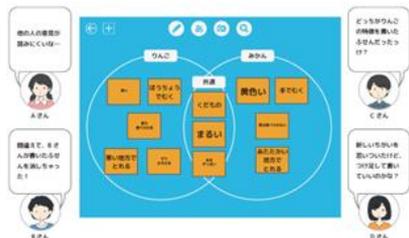
教材「GIGAワークブック」

ICTの活用場面 (8場面)



上手な共有方法を学ぼう

タブレットを使うと、いろいろな意見をすぐに共有することができます。あなたは、グループで、「りんごの特長」と「あかんの特長」をそれぞれに書き、共有することにしました。しかし、Aさん、Bさん、Cさん、Dさんには、それぞれ違ったことがあるようです。上手に活用するために、あなたはどのようにアドバイスしますか。



活用スキル

相手に伝えるときには

次の4つの伝え方について、あなたがほめられていると感じる順に並べてください。



情報モラル

変なコメントが書き込まれたら

みなさんのクラスのグループチャットに、「OOはバカ」という書き込みがありました。あなたは、どのように対応しますか。



- 1 「そんなこと言ったらみんながバカじゃない?」と書く
- 2 グループでは何もせずに、個別にチャットで注意する
- 3 そのままだけに勝手に、次の日に直接注意する
- 4 グループから外す

セキュリティ・トラブル対応

考える／活用スキル(スタンダード版・小学校高学年)



じょうほう
情報を上手に整理しよう

ネットで「外国人向けの日本の情報」について検索したところ、次のような情報が集まりました。どのように分類できるか考えましょう。

- 1 日本の美味しい食べ物
- 2 静岡県のお茶
- 3 北海道で雪遊び
- 4 冬の服装
- 5 人力車
- 6 東京の美味しいお寿司
- 7 夏の服装
- 8 京都のお寺
- 9 スイカわり
- 10 新幹線

分類	検索結果のサイト番号
例) 食べ物	①日本の美味しい食べ物、 ⑥東京の美味しいお寿司、⑨スイカわり

考える／活用スキル（アドバンスド版・中学校・高校）



アンケートの質問項目をつくろう

問題を解決するために、アンケート調査を行うことがあります。

しかし、アンケートの項目をきちんと考えないと、意図したデータを得ることができません。

次のアンケートの問題点に○を付け、なぜ問題なのか、どのように改善すればよいかを考えてみましょう。

〇〇市の好きなところに関するアンケート

このアンケートは、〇〇学校が授業の一環で実施しています。
全員必ず回答してください。

1. 〇〇市の自然や食べ物は、よいと思いますか？

①とてもよい ②まあよい ③あまりよくない ④まったくよくない

2. 〇〇市のよいところをすべて選んでください。

A：食べ物 B：観光地 C：自然 D：人の温かさ

3. 〇〇市には新幹線が通っていないので、とても不便です。
新幹線を通すべきだと思いますか？

①そう思う ②そう思わない

写真を撮る／情報モラル（ビギナー版・小学校低学年）



かって
勝手に
よいのかな

つぎ
次のイラストで、たんまつのつかかたきについて気になるところに○をつけましょう。



使う前に／情報モラル(スタンダード版・小学校高学年)



端末を使う時は

次の5つのトラブルについて、「自分がやっしまいそう」な順に並べてください。

1 じゅぎょう
授業中に
バッテリーが切れて
しまう

2
落としてこわして
しまう

3
学習と関係のない
サイトや動画を
見てしまう

4
勝手に友だちの
写真を撮って
しまう

5
友だちになりすま
してチャットに悪
口を書いてしまう

やっしまいそう ←————→ やらないだろう

--	--	--	--	--

次に、「このクラスで発生しそう」な順に並べてください。

とても発生しそう ←————→ ほとんど発生しないだろう

--	--	--	--	--

家で使う／情報モラル(スタンダード版・小学校高学年)



「学習の目的」と言えるのかな

次の家庭での端末の利用は、「学習の目的」と言えるのでしょうか。

「学習の目的と言える」と「学習の目的とは言えない」にわけてみましょう。

1

クラブ活動の練習のために、端末でバドミントンの動画を見た

2

勉強するときに、端末で音楽をきいた

3

国語の勉強のために端末で小説を読んだ

4

友だちと仲良くなるために、端末で友だちが好きなお笑いの動画を見た

学習の目的と言える

A

B

学習の目的とは言えない

つくる／情報モラル(アドバンスド版・中学・高校)



著作権はなんのため？

著作物とは、「思想又は感情を創作的に表現したもので、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」となりますが、こうした著作物を違法にコピーすると、誰が困るでしょうか。

マンガ家の作品を画像共有サイトへ勝手にアップロードした場合、どのような人が困るのか考えてみましょう。

マンガを勝手にアップロードした

▼ 誰が困る？

▼ 誰が困る？

▼ 誰が困る？

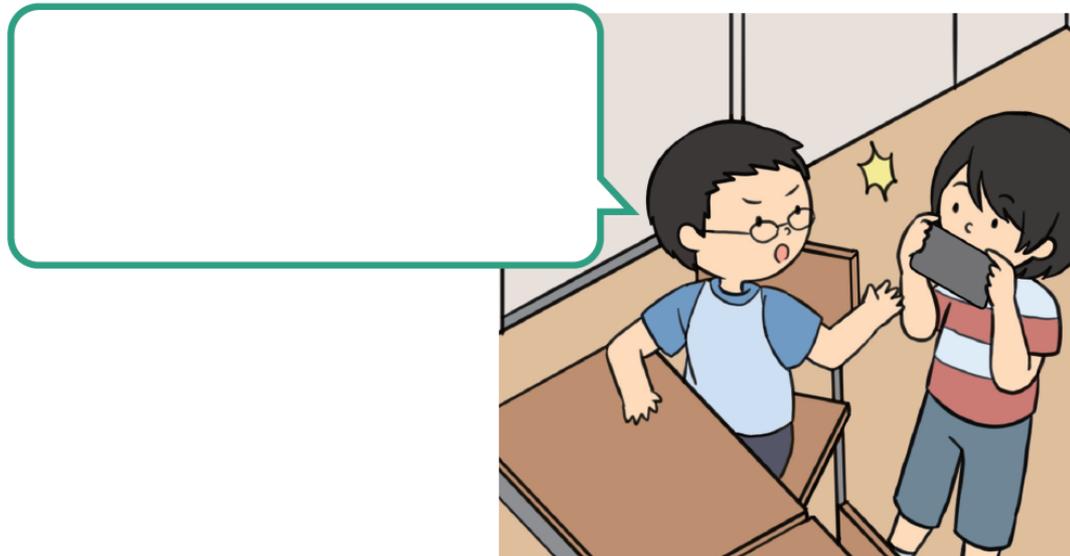
▼ 誰が困る？

写真を撮る／トラブル対応（ビギナー版・小学校 低学年）



かって シャリン
勝手に写真をとられたら

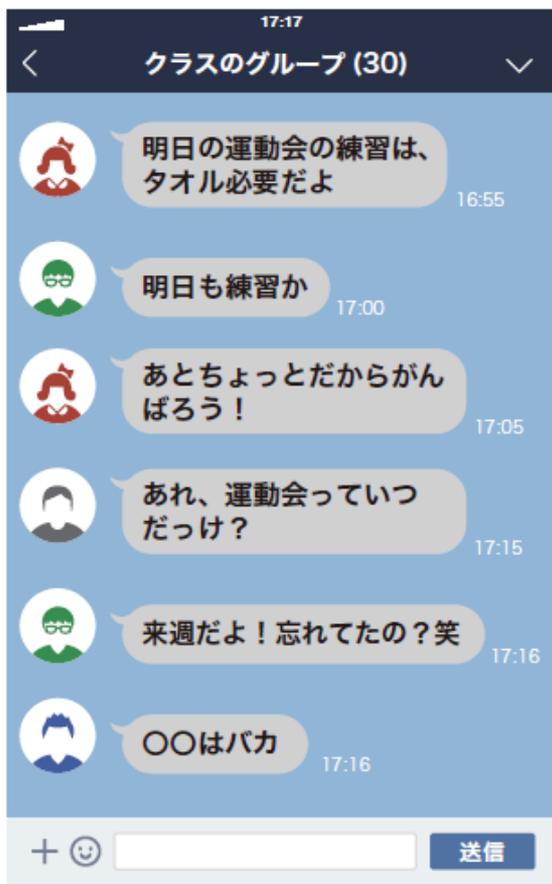
とも
友だちが、ふざけてあなたの写真を勝手にとってきました。
あなたは、とてもイヤな気持ちになりました。
こんな時、相手にどのようにつたえるとよいでしょうか？



共有する／トラブル対応（スタンダード版・小学校 高学年）



変なコメントが書き込まれたら



みなさんのクラスのグループチャットに、「OOはバカ」という書き込みがありました。
あなたは、どのように対応しますか。

1 「そんなこと言う人がバカじゃない？」と書く

2 グループでは何もせず、個別にチャットで注意する

3 そのまま何もせず、次の日に直接注意する

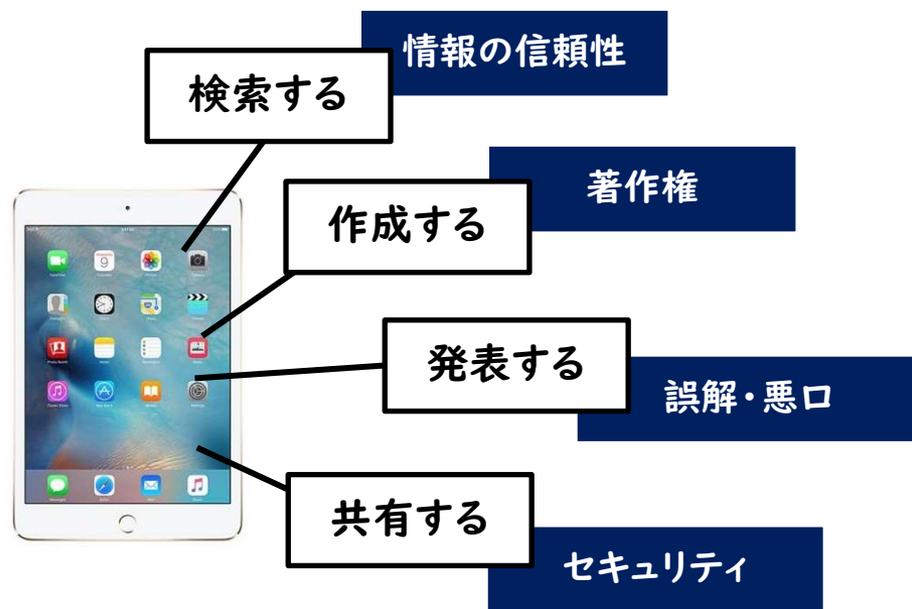
4 グループから外す

これまでの情報モラル教育 + ICT活用場面での情報モラル教育

道徳や学活、総合などで実施する
情報モラル教育

+

各教科(タブレットを使用する場面)で実施する
活用型情報モラル教育



組織的・体系的に実施するために・・・

ステップ①

情報モラル教育を
アップデートする

「怖がらせる」だけの指導の脱却
「自覚」させ、「自律」を促す指導へ

ステップ②

情報モラル教育を
広げる

多くの先生, 様々な教科での実践
保護者との連携も

ステップ③

情報モラル教育の
計画的な日常化

年間指導計画に位置づけ,
計画的に情報活用能力を育てる

いただいた**ご質問**に
回答させていただきます

学校で**生成AI**のことを
どう指導したらよいですか。

まずはガイドラインをチェック

【参考1】各学校で生成AIを利用する際のチェックリスト

- 生成AIツールの利用規約を遵守しているか（年齢制限・保護者同意を遵守しているか）
 - ChatGPT（OpenAI社）は13歳以上、18歳未満の場合は保護者同意が必要
 - Bing Chat（Microsoft社）は成年であること、未成年の場合は保護者同意が必要
 - Bard（Google社）は18歳以上であることが必要
- 事前に、生成AIの性質やメリット・デメリット、情報の真偽を確かめるような使い方等に関する学習を実施しているか
- 教育活動の目的を達成する上で効果的か否かで利用の適否を判断しているか
- 個人情報やプライバシーに関する情報、機密情報を入力しないよう、十分な指導を行っているか
- 著作権の侵害につながるような使い方をしないよう、十分な指導を行っているか
- 生成AIに全てを委ねるのではなく最後は自己の判断や考えが必要であることについて、十分な指導を行っているか
- AIを利用した成果物については、AIを利用した旨やAIからの引用をしている旨を明示するよう、十分な指導を行っているか
- 読書感想文などを長期休業中の課題として課す場合には、AIによる生成物を自己の成果物として応募・提出することは不適切又は不正な行為であること、自分のためにならないことなどを十分に指導しているか。保護者に対しても、生成AIの不適切な使用が行われないう、周知・理解を得ているか
- 保護者の経済的負担に十分に配慮して生成AIツールを選択しているか

生成AIなどの新しい情報技術とどうつきあうか

(学校教育での) 生成AI活用の問題点の整理

- ① 情報の不正確さ, 著作権の侵害など, **内容に関する問題**
- ② 個人情報, プライバシーを入力してしまうことでの**情報漏洩の問題**
- ③ 「考えず」にすぐに聞いてしまうという**学び方の問題**

今後, どちらの力がより重要か?

- ① ルールが整備されてから, その**ルールを守る力**
- ② ルールが整備される前から, どのようなリスクがあるかを考え,
上手につきあう力

小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 総則編より

(一部抜粋)

また、情報技術やサービスの変化、生徒のインターネットの使い方の変化に伴い、学校や教師はその実態や影響に係る最新の情報の入手に努め、それに基づいた適切な指導に配慮することが必要である。併せて生徒の発達の段階に応じて、例えば、インターネット上に発信された情報は基本的には広く公開される可能性がある、どこかに記録が残り完全に消し去ることはできないといった、情報や情報技術の特性についての理解に基づく情報モラルを身に付けさせ、**将来の新たな機器やサービス、あるいは危険の出現にも適切に対応できるようにすることが重要である。**

「生成AIに対応する力」を育てるのではなく、
将来の新たな機器やサービス、あるいは危険の出現にも
適切に対応できる力を育てる

「ファクトチェック」の力を育むための
具体的な活動例について

情報をどう見極めるか

情報は、「だいふく」で見極めよう

だ

れが言ってるの？



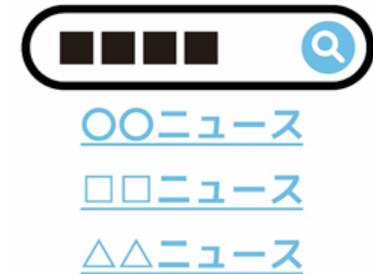
い

つ言ったの？



ふく

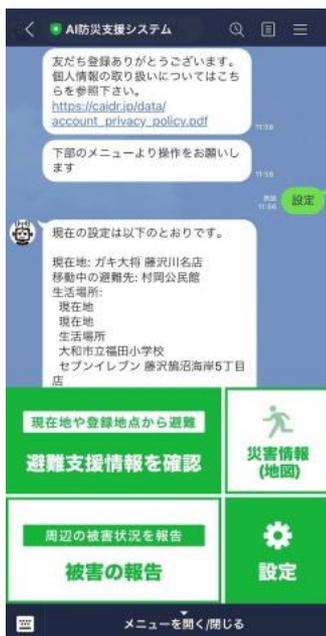
すうの情報確かめた？



情報の信頼性を確かめよう
情報防災訓練

「情報防災訓練」の開発背景

学校や地域での「防災訓練」だけでよいのか？



※1 情報投稿例



※2 投稿情報がマッピングされた地図



LINE 公式アカウントのメニュー「災害情報(地図)」より、住民も閲覧可能

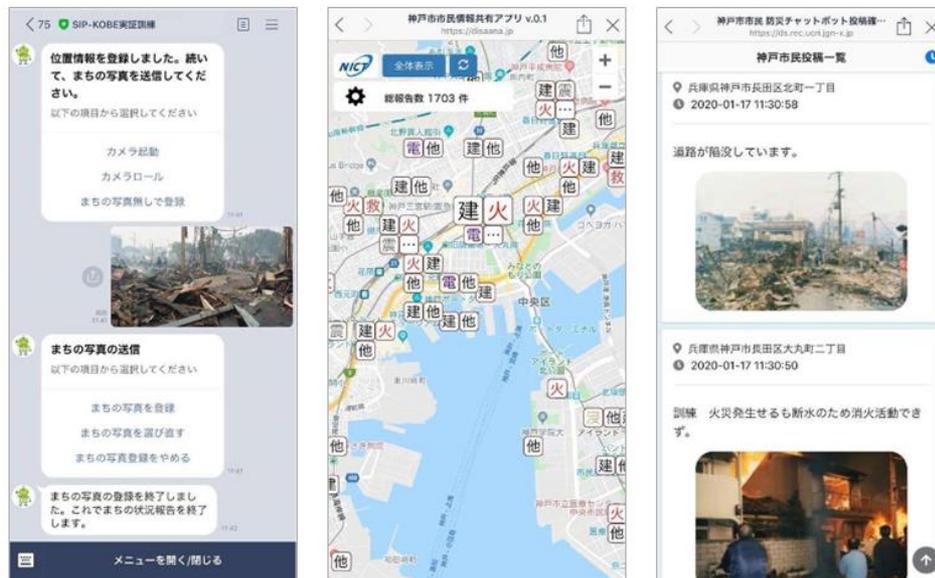
AI防災協議会「AI防災支援システム」

災害時におけるSNS利用の重要性が高まっており、
従来の防災訓練に加えて、「情報」の防災訓練が必要

「情報防災訓練」の開発背景

「情報発信」をすることで防災・減災に貢献できる

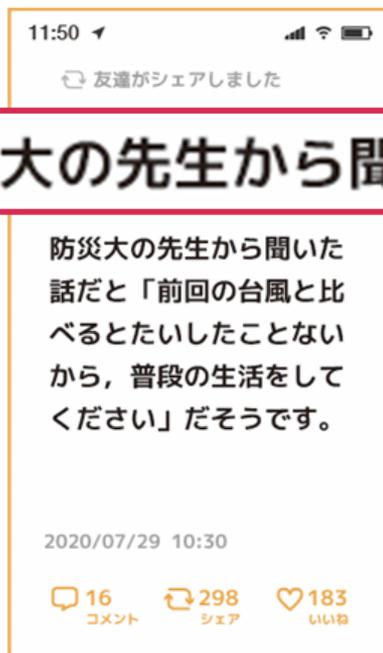
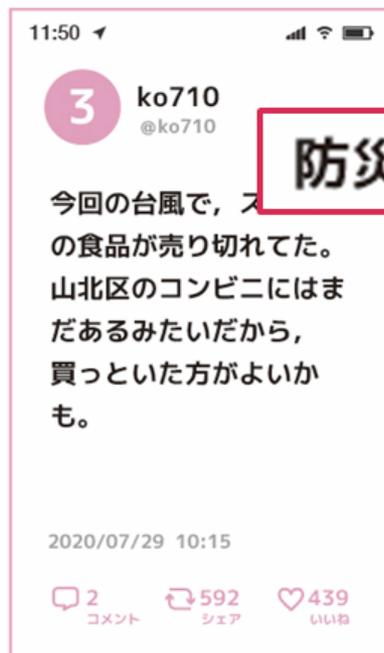
災害時に情報を集めて、被害状況を把握



たくさんの情報が集まってくると、信頼性がある

でも、SNSやネット上の情報は、
すべて信頼できるのでしょうか？

「だいふく」で見極めてみよう



防災大の先生から聞いた

だ

れが言ってるの？

い

つ言ったの？

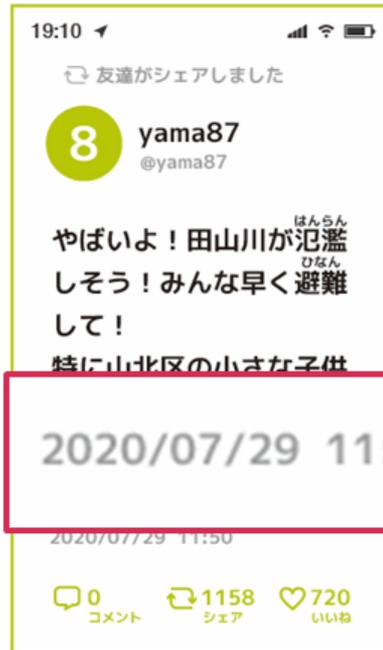
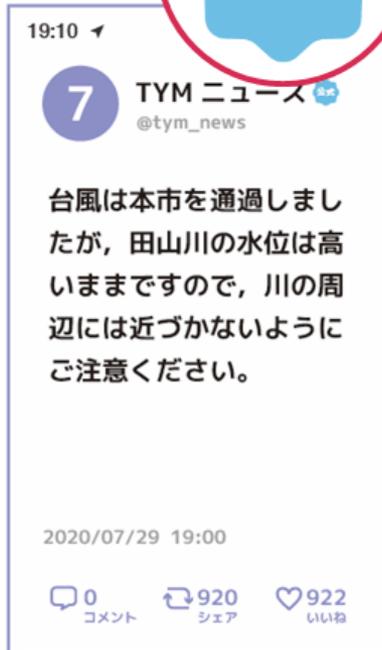
ふく

すうの情報を確かめた？

誰からの情報なのかな？ もし情報が間違っていたら？

公式

「だいふく」で見極めてみよう



だ れが言ってるの？

い つ言ったの？

ふく すうの情報を確かめた？

発信者は、信頼できるのかな？ いつの情報だろう？

どの学年で年間どのくらい

取り入れるのがよいか具体的に聞きたい。

教材「指導計画サポートブック」



- ✓ 年間を見通した指導を行うためのサポートブック
- ✓ 各教科との関連について明記
- ✓ ポイントを紹介する動画資料も準備

教材「指導計画サポートブック」



小学校高学年(6年生) GIGA ワークブック年間指導計画(例)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
15分版 各教科での活用	理科 写真を撮る P37 ものの燃え方 社会 共有する P64 我が国の政治	社会 調べる P50 我が国の政治	社会 つくる P73 我が国の政治 道徳 共有する P68 友情, 信頼	道徳 写真を撮る P39 規則の尊重		道徳 共有する P66 相互理解 国語 考える P55 書くこと(情報整理)
45分版 学級活動 総合	学活 使う前に P30 端末のルールづくり	総合 使う前に P32 キャリア教育	総合 写真を撮る P39 キャリア教育	学活 情報モラル P23 使わずでいいかな ② 学活 写真を撮る P41 夏休み前の注意		学活 家で使う P95 端末のルールづくり
トラブル対応	トラブル 情報モラル P14 チャット①感じ方の違い	トラブル 情報モラル P17 SNSトラブル(写真)	トラブル 情報モラル P20 使わずでないルールづくり	トラブル 写真を撮る P41 写真で個人情報流出		トラブル 考える P57 使わずでしまおう

フルで実施する場合の計画例なので、あくまで関連付けの参考として

デジタルシティズンシップ教育と
情報モラル教育の**違い**を知りたいです。

情報モラルか, デジタル・シティズンシップか

最近よく耳にしますが...

情報モラル教育は, 「使わせない教育」なのか?

情報モラル教育は, 「情報社会のことを考えてさせていない」のか?

情報活用能力 (情報モラルを含む)

情報を上手に活用する力 + リスクに対応する力

あらためて「情報モラル」を確認すると・・・

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

情報モラルとは、「**情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度**」であり、具体的には、他者への影響を考え、人権、知的財産権など自他の権利を尊重し**情報社会での行動に責任をもつ**ことや、犯罪被害を含む危険の回避など情報を正しく安全に利用できること、コンピュータなどの情報機器の使用による健康との関わりを理解することなどである。

このため、情報発信による他人や社会への影響について考えさせる学習活動、ネットワーク上のルールやマナーを守ることの意味について考えさせる学習活動、情報には自他の権利があることを考えさせる学習活動、情報には誤ったものや危険なものがあることを考えさせる学習活動、健康を害するような行動について考えさせる学習活動などを通じて、生徒に情報モラルを確実に身に付けさせるようにすることが必要である。その際、情報の収集、判断、処理、発信など**情報を活用する各場面での情報モラルについて学習させる**ことが重要である。

あらためて「情報モラル」を確認すると・・・

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

また、情報技術やサービスの変化、生徒のインターネットの使い方の変化に伴い、学校や教師はその実態や影響に係る最新の情報の入手に努め、それに基づいた適切な指導に配慮することが必要である。併せて生徒の発達の段階に応じて、例えば、インターネット上に発信された情報は基本的には広く公開される可能性がある、どこかに記録が残り完全に消し去ることはできないといった、情報や情報技術の特性についての理解に基づく情報モラルを身に付けさせ、**将来の新たな機器やサービス、あるいは危険の出現にも適切に対応できるようにすることが重要である。**

さらに、情報モラルに関する指導は、道徳科や特別活動のみで実施するものではなく、**各教科等との連携や、さらに生徒指導との連携も図りながら実施することが重要である。**

まずは学習の基盤となる

「情報モラルを含む情報活用能力」をきちんと育成する



SHIZUOKA UNIVERSITY

